

# 城ってなんだ

「お城ブーム」と言われる近年、多くの人々が城を訪れるようになりました。観光、学習などの面で、城は一層人々の興味をひく存在となっています。

中世に城が出現して以降、社会の中で担った役割は時代を経るごとに少しずつ変化してきました。城とはどのような場所だったのか、研究はどう進められてきたのか、現地に残る遺構をどう読み取るかなど、城をより楽しく深く理解するためのポイントを紹介します。



城築規範(武州菅谷城) (国文学研究資料館蔵)



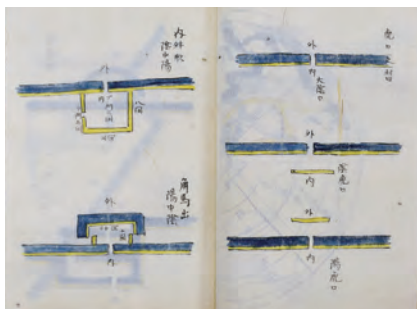
甲陽軍鑑 (埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)



杣瀬遺跡出土輪宝墨書土器 (下仁田町教育委員会蔵)



師鑑抄 (国文学研究資料館蔵)



城制図解 (東京大学総合研究博物館蔵)



【表面】資料名称:菅谷館跡/後三年合戦絵詞 中巻(摸本) (埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵) /築城学教程(武蔵国比企郡菅谷村古城跡要図)(個人蔵)

## 関連事業

### 記念講演会「近世軍学の展開―築城論・占星術から武士道まで―」(仮)

【講師】高橋 修氏 (茨城大学教授)  
 【日時】令和7年2月16日(日)  
 13:30開場 14:00開演  
 【定員】500人(先着順)  
 【会場】国立女性教育会館 講堂  
 【費用】100円  
 【申込方法】埼玉県電子申請システムからご応募ください。  
 ※1申請につき2名までお申し込みいただけます。  
 【申込期間】1月6日(月)～2月4日(火)

### 学芸員による展示紹介

【日時】1月11日(土)、1月25日(土)  
 2月9日(日)、3月2日(日)  
 13:30～14:00  
 【定員】30名(先着)  
 【申込】不要。当日博物館展示室にお集まりください。  
 【費用】観覧料が必要です。

### 期間中の博物館のイベント

- 館跡ガイドツアー  
1月11日(土)、2月16日(日) 11:00～12:00(予約不要)
- 文化財めぐり3  
2月28日(金)(要事前申込み)  
※詳細が決まり次第当館ホームページ等でお知らせします。



【電車】東武東上線「武蔵嵐山駅」西口から徒歩15分  
 【自動車】関越自動車道「東松山IC」または「嵐山小川IC」から10分



〒355-0221 埼玉県比企郡嵐山町菅谷757

【問い合わせ】電話 ▶ 0493-62-5896

E-Mail ▶ s625896@pref.saitama.lg.jp

【公式ホームページ】<https://ranzan-shiseki.spec.ed.jp/>

